

# 感性とデザイン：行動変容を導くプロダクト

芸術系 准教授 内山俊朗

私たちは人間と人工物のより良い関係を築くことを目指し、感性に関する基礎研究とそれを応用したデザインの実践を行っています。以下に人の能動的な行動を引き出すプロダクトの事例を紹介します。



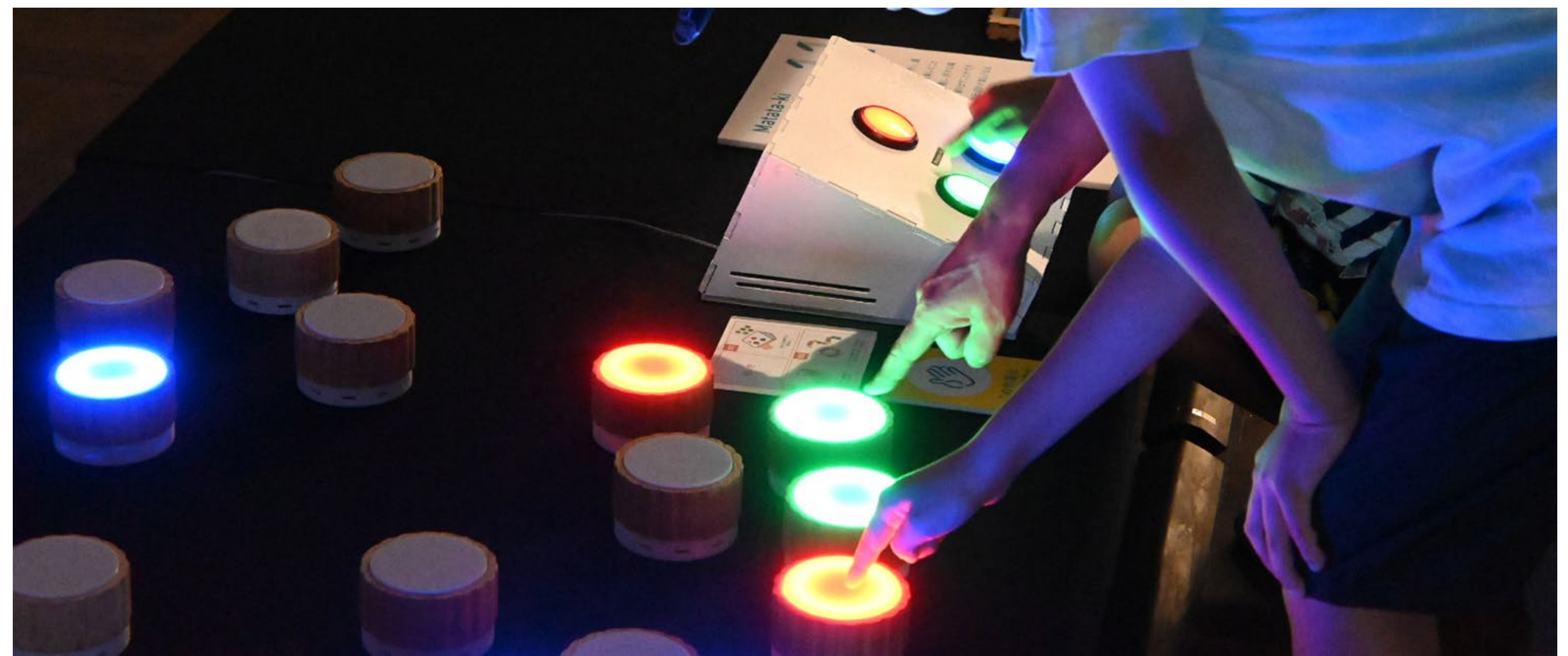
**beacon**  
身体的・社会的リハビリ支援のための楽器



**ototon**  
音楽療法のための音になるベッド



**heartbeat**  
心拍を反映したフィットネスゲーム



**Matata-ki**  
遊びながら手を使うリハビリ支援玩具

## 製品・サービスデザインのヒント集



**つつい図鑑**  
つついってしまう行動を集めた資料



**ものところの観察ブック**  
能動的なこどもの行動を集めた資料